

伝統産業の魅力再発見事業／ 堺市の伝統産業におけるイノベーション創出プロジェクト



学園祭の模擬店にて新商品を販売

DATA

伝統産業
新事業開発
イノベーション
大阪府堺市

主な連携先・メンバー

堺市産業振興局産業戦略部地域産業課／株式会社福井代表取締役 福井基成氏／株式会社ナカニ代表取締役 中尾雄二氏／株式会社奥野晴明堂代表取締役 奥野浩史氏

活動地域

大阪府堺市

活動期間

2020年度～継続中

活動資金

堺市と関西大学との地域連携事業

目的

経営学を学ぶ学生が企業と連携し、堺市の伝統産業の経営資源を活用した新事業開発、新製品開発を考えることにより、経営学の学習を進めるとともに、その成果をSNS等で発信し伝統産業の活性化をめざす。

活動内容

2020年度は堺の伝統産業に対する訪問聞き取り調査を行い、その成果をオンライン形式により発表した。2021年度には企業と連携してビジネスアイデアコンテストを開催し、2022年度はそのアイデアの事業化を企業とともに取り組み、「おみくじ線香」や「黒歴史燃やしたるさかい」などの新商品を開発し、神社や堺伝匠館で販売した。

学生がデザインした
手拭いをルクア大阪で販売

連携にいたる経緯

社会学部の上野ゼミでは伝統産業の活性化に取り組んできた。2020年度から地域連携協定を結んでいる堺市と連携し、新事業開発による伝統産業の活性化事業、伝統産業の魅力再発見事業に取り組んできた。2024年度はさらに発展させた「堺市の伝統産業におけるイノベーション創出プロジェクト」に政策創造学部の今井ゼミと合同で取り組んでいる。

2023年度にはお線香の新商品の開発、手ぬぐいの新デザインの考案、若手職人を紹介する動画作成を企業と共同で取り組んだ。2024年度は堺和包丁のアクセサリーやお線香の新商品を作り、学園祭の模擬店やフリーマーケットで販売した。

お線香の新商品「ぽつ」



堺和包丁のアクセサリー



活動の成果

- »『学生活動成果報告会・講演会』の開催。
- »お線香の新商品の開発・販売。
- »和晒手拭の新デザインの考案と新商品の販売。
- »堺和包丁の端材を使ったアクセサリーの制作。
- »堺和包丁の若手職人を紹介する動画づくり。
- »学園祭やフリーマーケットでの商品販売。

今後の課題・目標・展開の可能性

- »さらなる新事業の実現に向けて企業との連携を継続する。
- »伝統産業のさらなる活性化に向けて新たなイベントを検討する。
- »学生の学習を深め、地域へ成果を還元するために、新たな仕組みづくりに挑戦する。

社会学部 教授 上野 恭裕 Ueno Yasuhiro



経営学が専門で、伝統産業やファミリービジネスの経営戦略を主に研究している。ゼミナールでは経営学を学びながら、地域の課題解決に向けたグループ研究を行っている。

上野ゼミホームページ→



連携先からの一言／

学生さんの柔らかい発想に触れるたびに、われわれ事業者も新たな気づきを得ることが出来ました。コラボレーションを通じて、堺の伝統産業にも新たなイノベーションを起こしていきたいと考えています。

(株式会社福井 福井基成氏)